



楽しく学ぶ防災のいろは 「防災運動会」初開催！

11.23
fri

大原小学校グラウンドで「防災運動会」が初開催されました。これは、大原校区協働のまちづくり協議会が「みんなで楽しく効果的に防災意識を高める方法はないか」と考案した運動会形式の防災訓練です。

運動会では、毛布と竹ざおで作った担架を使ったリレーなどスポーツ競技さながらのプログラムや、消防署や防災士会による実演・訓練が催され、参加者は体を使いながら防災を学びました。

主催者の梅田さんは「今後も校区の皆さんと一緒に防災意識の向上に取り組み、安心安全なまちづくりを進めていきたい」と話しました。



小郡の魅力を 「セタ」ブランドに！

11.23
fri

市は、「セタ」を地域のブランドとして活用し、まちのにぎわいづくりに取り組む「セタプロジェクト」を立ち上げています。プロジェクトの本格的な始動に先立ち、「小郡市のまちの魅力を育てる・伝える術」と題し、キックオフ講演会を開催しました。

講師の井手修身さんは、全国各地で地域活性化に関わってきたまちづくりの仕掛人。「住民が参画し、楽しみながら続けられる『住んでよし、訪れてよし』のまちづくりを」と話しました。

セタプロジェクトでは、今後ワークショップなどの開催も予定しています。

三国小の河室さんが 科学研究で最優秀賞

11.11
sun

三国小5年の河室芽依さんが、福岡県小・中学生科学研究作品展で最優秀賞を受賞しました。

河室さんは「白い花がカラフルにへんしん！～花と水のふしぎを調べよう～」をテーマに研究。白いカーネーションやゆりの花を着色した水につけたときに、どのように変化するかを、時間経過とともに写真付きで分かりやすく紹介しました。

県青少年科学館で行われた表彰式では、研究の発表も行いました。

なお、三国小児童の受賞者は昨年度（当時6年樋口まいさん）に続き、2年連続です。



保育フェスタに 遊びのプロが集結！

11.18
sun

市陸上競技場で、「保育フェスタ 子育てあんしんおごおり」が開催されました。

市内の保育園から130人の保育士が集結し、来場した親子と一緒に親子ふれあい体操や、手作りの遊具などで楽しみました。

また、食育ブースやフリーマーケットなども開催され、多くの人出でにぎわいました。





花立山の見どころを徹底調査！

12.2
sun

冬季ジュニアリーダー研修会として、花立山を探索し、見どころをPRするイベント「里山PR大作戦」が開催され、小学生24人が参加しました。

子どもたちは、山を散策しながら、「いろんな木の実があっておもしろい」「珍しい野鳥がいる」と、山のPRポイントを次々と発見！一方で「訪れた人のために、道案内の看板がほしい」「花立山周辺のマップがあったら」など改善点も挙げ、皆でアイデアを出し合い、模造紙にまとめ発表しました。

子どもたちは1年間「花立山PR隊」としてPR活動を行います。



12.3
mon

第12回小郡市社会を明るくする運動作文コンテスト表彰式

犯罪・非行を防止し、立ち直りを支える社会をめざして開催された「社会を明るくする運動作文コンテスト」の表彰式が行われました。小・中学生の応募総数800編のうち、13人が受賞しました。最優秀賞と優秀賞の受賞者は以下のとおりです。(敬称略)

【小学生の部】

最優秀賞 向井咲姫(大原小6年)

優秀賞 荒木結子(麻生学園小6年)

【中学生の部】

最優秀賞 大曲乃湖(大原中3年)

優秀賞 野中莉央(大原中2年)

オータムフェスタ 昨年を上回る来場者！

11.25
sun

生涯学習センターと七夕広場を舞台に開催された「小郡オータムフェスタ」は、市内外から昨年を上回る約1万3千人が来場しました。

限定スイーツのコーナーにはズラ～と長蛇の列！甘い香りが漂う屋内では、パティシエによるじゃんけん大会や、バルーンのライブパフォーマンスで盛り上がりました。

また野外には、テントとワゴンのフード出店が集結。多くの人がブースをハシゴしながら、「食欲の秋」を満喫しました。



「税に関する作文」表彰式

11.29
thu

このコンテストは中学生と高校生を対象に、税について理解を深めてもらおうと毎年行われています。

今年度は、安藤遼哉さん(小郡高校1年)、吉田樹莉さん(小郡中2年)、森園陽基さん(小郡中1年)、山田万智さん(大原中1年)が受賞しました。

父親が道路建設の仕事に就いているという森園さんは「道路にも税金が使われていると分かって驚いた。父にも受賞を報告したい」と喜びを語りました。

市長は「税をとおして、社会のあり方に関心を持ってください」と話しました。

